

福岡県立筑紫中央高等学校 全日制課程

1 校訓

- 至誠** 心身共に健康で、謙虚に自分を振り返り、ひたすらに努力し、他者の人権・生命を尊重して公共のために尽くす。
- 自立** 自らを律する自己教育力を基盤として、自らの判断に基づいて正しく行動でき、世の中の役に立ち、自らを活かす。
- 識見** 広い視野と豊かな人間性を持ち、我が国の伝統と文化を尊重し、物事を正しく見分け、未来を切り開く。

2 学校教育目標

校訓を拠に、志をもって広く学び、たくましく生き抜く力と豊かな人間性を培い、公共のために尽くす生徒を育成する。また、百年を超える伝統に誇りを持ち、生徒が自らを高め、人のために生き、愛される存在となる生徒を育成する。

3 本校の教育指導重点目標

(1) 主体的協働的に学ぶ生徒の育成と人間力の向上

ICTの積極的な活用により、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」を身に付けた生徒を育成する。また、人権感覚に裏打ちされた情報活用能力の育成を図り、自分の良さや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重する人権教育の充実を図る。

(2) 課題解決力の育成と将来を見据えた進路の完全実現

課題を見付け、解決策を考え、他者へ伝える能力を身に付けさせる課題研究等や小論文指導を推進し、生徒一人ひとりに将来の「夢」を抱かせ、それを実現させる筑紫中央型キャリア教育を発展させることで、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の作り手となる人材を育成する。

(3) 規律ある生活習慣の定着と感動体験の重視による豊かな心の醸成

百年を越える歴史に培われた学校文化を継承し、校訓に基づく「至誠」の心を育むとともに、社会生活の基盤となる生活習慣や規律を主体的に確立させ、生徒会活動や学校行事等の特別活動、部活動を通じた感動体験を契機として、自尊感情を高める。

4 令和6年(2024年)度教育指導の重点

(1) 主体的協働的に学ぶ生徒の育成と人間力の向上

- ア ICTを活用した授業力向上のための研修をさらに充実させるとともに、授業以外の時間でもICTを活用した学びを深化させ、生徒が主体的に学ぶ姿を実現する。
- イ 個々の生徒のよい点や進歩の状況などを積極的に評価する多面的評価を行い、生徒の自己肯定感を高める。
- ウ 自分と異なる個性や生き方、価値観等を認め合い、「いじめ」等の人権侵害を撲滅する。

(2) 課題解決力の育成と将来を見据えた進路の完全実現

- ア 5年後、10年後、50年後を見据えた生徒一人ひとりの多様な進路希望を完全実現するために必要な取組やスキルの一層の向上を図る。
- イ 充実した課題研究や小論文指導をとおして社会的・職業的自立に必要な能力を育成するとともに、夢や希望をもって学び、強い意志をもって進路実現を図ろうとする態度を養う。
- ウ 国内・海外語学研修等を通じて国際理解教育などグローバルな視野を持った生徒の育成を図る。

(3) 規律ある生活習慣の定着と感動体験の重視による豊かな心の醸成

- ア 「18歳成年」を踏まえ、社会生活の基盤となる生活習慣や規律等を生徒自ら創造し、社会生活に必要な規則やマナーを遵守する態度を養うとともに公共の精神を涵養する。
- イ 生徒が主体となって取り組む生徒会活動や学校行事、部活動のさらなる充実を図り、自己指導能力を高めるとともに自主性、主体性、チャレンジ精神を育む。
- ウ 大野城市との連携を強化し、総合的な探究の時間やボランティア活動等で地域と連携した取り組みを行い、勤労の尊さや創造することの喜びを体得させ、望ましい勤労観、職業観の育成や社会奉仕の精神の涵養に資する。